

2010 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日の間に耳下腺腫瘍と診断された 患者さん及びそのご家族の方へ

「川崎医科大学附属病院における耳下腺腫瘍の臨床統計学的検討」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学形成外科学 講師 大杉育子
研究分担者 川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学 准教授 福田裕次郎

1. 研究の概要

耳下腺腫瘍は頭頸部腫瘍の約 4 % を占め、近年増加傾向にあると指摘されている。今回、過去 10 年間に当院で耳下腺腫瘍と診断された約 200 例を対象に検討を行った。腫瘍の病理組織学的分類は 2017 年の WHO 分類に準拠しました。その臨床統計学的研究を行うことで、患者背景や手術方法、合併症の有無などがどのように変化したのかを調査するため計画しました。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2010 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日の間に耳下腺腫瘍と診断された方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2025 年 10 月 19 日までの予定

3) 研究方法

2010 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日の間に耳下腺腫瘍と診断された方で、研究者が診療情報をもとに調べます。

4) 使用する情報の種類

年齢、性別、病歴、治療歴、合併症等の発生状況

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学形成外科教室医局内でパスワードで制御されたコンピューターに保存し、紙媒体等は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究計画書および個人情報の開示

ご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性に支障がない範囲内で、この研究の資料等を閲覧または入手することができます。また、この研究における個人情報の開示は、ご自身が希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族(父母、親権者)、配偶者、成人の子または兄弟姉妹、後見人、保佐人などを交えてお知らせすることもできます。

この研究は氏名、生年月日などの個人がすぐ特定できるデータは発表に用いることはありませんのでご理解ください。

この研究に質問等がありましたら 2025 年 7 月 30 日までの間に、下記の連絡先までお問い合わせください。

また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療などの病院サービスにおいて患者の皆様にも不利益が生じることはありません。あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

< 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学形成外科学教室

住所；岡山県倉敷市松島 577

電話(代表)：086 462 1111 (平日 10 時から 16 時)

E-mail：osugi.ikuko@gmail.com

研究責任者：

川崎医科大学形成外科学 講師 大杉育子

3 . 資金と利益相反

本研究に関する利益相反の有無及び内容についてにおいて川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。

この研究において資金の受け入れ及び使用はありません。